

本年「第13回貴志川線に乗ってじゃがいも掘り」はコロナ禍で中止 収穫したじゃがいもを「子ども食堂」などへ無償提供 関係者のみで、6日（土）収穫作業を実施

平素は大変お世話になり、誠にありがとうございます。

和歌山電鐵株式会社（本社：和歌山市伊太祈曾73番地、社長：小嶋 光信）では、貴志川線の未来を“つくる”、会（事務局：和歌山市伊太祈曾558、伊太祈曾神社内、代表：木村幹生）と共催して毎年恒例の人気イベント「貴志川線に乗ってじゃがいも掘り」（開催であれば今年13回目）を6月初旬に実施して参りましたが、本年は新型コロナウイルスの感染拡大防止の為、開催を見送ることといたしました。

じゃがいも掘りに使用のじゃがいも（品種は男爵）は、長原北・鳥居地域資源保全会（会長：山田守彦）様が、休耕地を保全するために育てたものの一部を、催事のために毎年提供して下さっており、本年もイベント開催に向け2月頃に植付けをした矢先の今回のコロナ禍ということで、毎年500人以上の方に収穫に参加いただくとともに、お持ち帰りいただいている「じゃがいも」は順調に育ち、収穫目前となっております。

そこで、今回は「密」を防ぐため収穫作業は関係者のみで行い、収穫したじゃがいもの一部を、活動・運営にも新型コロナウイルスによる影響を受けている「子ども食堂」の運営団体へ無償で提供し、有効活用いただくこととなりましたのでお知らせいたします。

記

催事名称 じゃがいもの収穫作業

実施日 2020年**6月6日（土）午前9:00から**

会場 甘露寺前駅南方の畑（駅下車すぐ）

じゃがいもの無償提供先：2箇所

子どもの生活支援ネットワーク こ・はうす貴志川 [紀の川市貴志川町]

キノコ食堂（キミノコドモ食堂）[紀美野町]

※収穫に参加後、各団体様のトラックに積み込み、持ち帰っていただきます。

収穫作業参加者 関係者約65名程度（通常は一般募集した500人にて実施）

長原北・鳥居地域資源保全会 16名程度

こ・はうす貴志川 9名程度

キノコ食堂 8名程度

貴志川線の未来をつくる会 24名程度

その他ボランティア 3名程度

和歌山電鐵 5名程度

「長原北・鳥居地域資源保全会」の紹介

農林水産省の指導により平成19年4月に発足しました。当会の目的は、農業者と非農業者（自治区、学校、市民団体など）による共同活動を通じ、地域の農地・農業用水等の資源や農村環境の良好な保全と質的向上を図ることです。

現在、地域住民の交流を促進しながら、遊休農地の活用（今回のイベントなど）、用排水路の点検整備、農道の補修、池や水路の草刈などを行っています。

和歌山電鐵株式会社 TEL073-478-0110